

南河内地域2町1村未来協議会 －地域の将来のあり方の検討－

1. 設置の経緯・目的

- ・ 急激な人口変動の中、府内町村が将来にわたって持続的かつ安定的に住民サービスを提供できるよう、課題分析や対応方策の検討を行うため、令和2年度に府と府内全 10 町村で「町村の将来のあり方に関する勉強会」を設置した。
- ・ 令和4年度からは、他の地域に先行して府と太子町、河南町、千早赤阪村が共同で、町村や地域の行政課題やその対応方策について検討し、南河内地域「将来課題の対応方策の検討」報告書を取りまとめた。
- ・ この検討結果を踏まえ、南河内地域2町1村がより連携し、共同で行財政改革や公民連携、さらなる広域連携に取り組むとともに、選択肢の一つとして合併についても検討を深め、この地域のさらなる発展・成長をめざすため、南河内地域2町1村未来協議会を設置することとした。

2. 構成員

太子町長、河南町長、千早赤阪村長及び大阪府総務部市町村局長

3. 協議事項

- (1)行財政改革、公民連携及び広域連携を推進するための調査及び研究に関すること
- (2)市町村合併を検討するための調査及び研究に関すること
- (3)その他、2町1村の将来課題への対応策の検討に関すること

検討テーマ(予定)

- ・ 専門人材の確保
- ・ 公共施設の最適配置
- ・ 自主財源の確保
- ・ 地域活性化
- ・ 地域の未来予測
- ・ 事務の共通化・共同化
- ・ 合併全国事例の研究・分析

4. スケジュール

5月23日(火) 第1回協議会(協議事項、スケジュールの確認)

今後、協議会を定期的に行い、進捗状況を公表